Panasonic

TV-FM-AM 3バンド レシーバー
TV-FM-AM 3-Band Receiver

取扱説明書
Operating Instructions

品番 RF-NS460R

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書付き

上手に使って上手に節電

付属品
- バッテリーチャージャースタンド（品番 RFEB004G-1A）
- AC アダプター（品番 RFEA422J-S）
- 単4形ニッケル水素充電式電池 2本（ケース付き）
- キャリングケース（品番 RFCT0012-K）

サービスルートでお買い求めいただけます。かっこ内の品番で、お買い上げの販売店へご相談ください。充電式電池は別売り品でお買い求めください。（➧3 ページ「充電式電池の買い替えは」参照）かっこ内の品番と現品の品番表示とが異なる場合がありますが仕様は同じです。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年 月 日	品 番	RF-NS460R
販 売 店 名	☎（ ） －		

松下電器産業株式会社
AVC ネットワーク事業グループ
〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号
Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. AVC Network Business Group
1-4 Matsuo-cho, Kadoma City, Osaka, Japan 571-8505

RQTT0437-S F0701MA0

Panasonic 持込修理

パナソニック音響製品保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品 番	RF-NS460R
保証期間	お買い上げ日から **本体1年間**
※お買い上げ日	年 月 日
※お客様	ご住所 お名前 様 電 話（ ） －
※販売店	住所・氏名 電話（ ） －

松下電器産業株式会社
AVC ネットワーク事業グループ
〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号 TEL (06) 6909-1021

ご販売店さまへ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

各部のなまえ

❶ **電源**ボタン
❷ **音量**つまみ
❸ 表示パネル
❹ スピーカー
❺ 🎧 **選局/↓バンド**ダイヤル
❻ **ホールド**つまみ
❼ タイマー、**ノイズクリアー**ボタン
❽ メモリー、**選局モード**ボタン
❾ **ステレオ／モノ**ボタン
❿ **巻取り**（インサイドホンコード巻き取り）つまみ
⓫ 時刻合せ ボタン
⓬ （スピーカー）、🎧（インサイドホン）切り換えつまみ
⓭ 電池ふた
⓮ ハンドストラップ（市販）取り付け孔
⓯ インサイドホン
⓰ 🎧（別売りインサイドホン用）端子
⓱ 充電端子

お知らせ
ボタンを押すと表示パネルが約5秒間明るくなり、暗いところで操作するのに便利です。

お願い
充電端子は金属で傷をつけたりショートさせないでください。

主な仕様

受信周波数：

バンド	J ステップ	9 kHz ステップ	10 kHz ステップ
AM	522–1629 kHz	522–1629 kHz	520 – 1710 kHz
FM	76.0–90.0 MHz	87.5–108.0 MHz	87.5 – 108.0 MHz
TV	1–12 ch	–	–

電池持続時間（EIAJ）：

■充電式電池(付属)使用時

バンド	インサイドホン使用時	スピーカー使用時
AM	34時間30分	20時間
FM （TV 1-3 ch）	23時間	16時間
TV（4-12 ch）	21時間	14時間30分

■ナショナルネオ《黒》 R03 使用時

バンド	インサイドホン使用時	スピーカー使用時
AM	28時間	14時間
FM （TV 1-3 ch）	17時間	10時間30分
TV（4-12 ch）	15時間	9時間30分

実用最大出力：100 mW（EIAJ）
スピーカー：2.8 ㎝ 丸形 8 Ω
電源：DC 2.4 V（専用充電式電池×2本使用）
：DC 3.0 V（単4形乾電池×2本使用）
最大外形寸法：55.6（W）×91.5（H）×17.7（D）㎜（EIAJ）
本体寸法：55.0（W）×91.0（H）×17.0（D）㎜
質量：約87 g（充電式電池含む）
：約64 g（充電式電池含まず）
充電器：
バッテリーチャージャースタンド：
入力：DC 4.5 V、150 mA
出力：DC 3.5 V、130 mA
AC アダプター：
入力：AC 100 V、50/60 Hz、4 VA
出力：DC 4.5 V、200 mA

本体を置いていないときの充電器の消費電力：2.0 W

- 時計精度は室温において月差約1分です。
- 電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。
- 本機で受信できるテレビ放送は、音声のみです。

電源の準備

電池を入れる

■ 電池残量表示について

電源が「入」のときに表示します。"U01" 表示になると電池が消耗しています。充電式電池は充電し、乾電池は交換してください。

お知らせ
- 単4形乾電池も使用できます。
- 本機ではメモリー保護のため、電池の量がわずかに残った時点を寿命としています。
- 電池の交換を3分以内に行うと、時計(➧4 ページ)や記憶させた情報を設定しなおす必要がありません。

充電する

充電所要時間は約6時間です。（本体の抜き差しや停電などで充電が**約1分以上中断した場合は、その時点から約6時間となります。**）

準備 付属の充電式電池を本体に入れる（➧上記「電池を入れる」）

2 本体をまっすぐ立てて、バッテリーチャージャースタンドに差し込む（充電中はラジオ動作はしません）

↓

CHARGE **約2秒後に充電表示ランプが点灯したことを確認する**

充電所要時間：約6時間（充電中は充電表示ランプが2秒間隔で点滅）

↓

充電表示ランプが消灯したことを確認し、本体をスタンドから抜く

お知らせ
- 付属以外の充電式電池を充電することはできません。
- 長期間使用しないときは、AC アダプターをコンセントから抜いておくことをおすすめします。（本体を置いていない状態でも AC アダプターが 2.0 W の電力を消費しています。）

お願い
付属のバッテリーチャージャースタンドは本機に付属の AC アダプター以外には使用しないでください。

■継ぎ足し充電できます
パナソニックの充電式電池なら電池残量を使い切らなくても、継ぎ足し充電が可能です。

■充電しても持続時間が極端に短いときは
充電式電池の寿命です。（充電可能回数は約300回）

■充電式電池の買い替えは　ニッケル水素充電式電池(HHR-4AH/2B)

90分オートパワーオフ機能について

電源を入れてから約90分後に、自動的に電源が切れる機能です。
電源切り忘れによる電池の無駄な消耗を防ぎます。
（ご購入時にはこの機能が働くように設定されています。）
- 電源が切れたあと続けてお使いになりたい場合は、もう一度電源を入れてください。

■ 90分以上続けてお使いになりたいときは（機能を解除するには）
①（電源が入っているときは）電源 を押して電源を切る。
② を押しながら 電源 を押す。

ホールド機能

誤って操作ボタンが押されても、受け付けないようにする機能です。

次のようなことを防ぎます。
- 知らないうちに電源が入る。（電池が消耗する）
- 受信していた放送局が変わってしまう。

時計を合わせる

12時間表示です。（" 午前 0 ： 00 " は深夜、" 午後 0 ： 00 " は正午を表します。）
時計の精度には若干の誤差があるため、定期的な時刻補正をおすすめします。

例：午後2時17分に合わせる

電源が入っているときは

1 電源 を押して**電源を切る**

2 時計表示が点滅するまで 時刻合せ **を押し続ける**

（約2秒間）

手順 **3** は点滅中(約15秒以内)に行う

3 を回して **時刻を合わせる**

4 時刻合せ **を押す**

時計がスタートし、コロンが点滅します。

ラジオを聞く

本機には３とおりの聞き方(**選局モード**)があります。

- マニュアル モード：直接周波数を合わせて聞くとき。
- エリア モード：全国41地域とJR新幹線*で聞ける放送局を、地域(エリア)ごとに記憶しています。エリア番号(本体後面に記載)を選ぶだけで簡単に選局できます。
- マイバンク モード：お好みの放送局を記憶させて聞くとき。(➧8ページ)

選局モードを切り換える

選局モードは、マニュアル モードと東京圏の エリア モードに初期設定されています。
東京圏以外の エリア モードで聞くときはエリア番号の設定が、マイバンク モードで聞くときは マイバンク モードの設定が必要です。

＊車内FM放送サービスは、一部の車両を除く新型車両で実施されています。(詳細はJRに確認してください。)

お知らせ

本機のTV受信回路は、FM受信回路と兼用しているため、2または3チャンネルにFMが混信することがあります。

まず聞いてみましょう (マニュアル モード／エリア モード)

マイバンク モードで聞くときは
「マイバンク機能を使う」(➧8ページ)をお読みください

■操作がわからなくなったら 電源 を押して電源を切り、「選局モードを切り換える」(➧5ページ)に戻ってください。

インサイドホンの使い方

引き出す

[L]（左耳用）、[R]（右耳用）両インサイドホンの下部を持ちながら、引き出す。
- インサイドホンコードの根元付近に黄色いマークが見えたらそれ以上引っ張らないでください。

収納する

(スライダーを戻した後)
両インサイドホンコードを持ちながら、[巻取り]をスライドさせる。
- 途中で止まったときは、10 cmほど引き出してから、もう一度巻き取ってください。
- 勢いよく巻き取ることがありますのでご注意ください。
- 収納するときは、インサイドホンの向きを合わせて入れてください。

音声出力を切り換える

スピーカーで聞く ⟷ インサイドホンで聞く

別売りのインサイドホンで聞く

推奨品番 RP-HV150
プラグタイプ：ステレオミニ（M3）
- 本機のインサイドホンからも音が聞こえます。
- 別売りインサイドホンもアンテナとして働きます。(➧7ページ「よりよい受信のために」参照)

注 プラグはグッと奥まで

よりよい受信のために

■アンテナの調整

TV、FM放送

インサイドホンコードをできるだけ伸ばす。(スピーカー使用時もインサイドホンコードを伸ばす)
インサイドホンコードがアンテナとして働きます。

AM放送

本体の向きを調整する。
内蔵のフェライトアンテナが働きます。

■雑音が多いときは

ノイズクリアー タイマー
電源「入」時に を押す。
“Nクリアー”が表示されます。
高音域が減って雑音が少なくなります。

■FMステレオ放送で雑音が多いときは（ステレオ/モノラル切換）

押すたびに

ステレオ/モノ FMステレオ放送受信中に を押す。
モノラル音声になりますが、雑音が減って聞きやすくなります。
- 通常は“ST”を点灯させておいてください。(ステレオ放送はステレオ音声で、モノラル放送はモノラル音声で聞くことができます。)
- モノラルの状態でバンド変更、周波数切換、電源OFFなどの操作を行うと、モノラル状態は解除されます。
- スピーカーで聞いているときは、常にモノラル音声になります。

マイバンク機能を使う

1 好みの放送局を記憶させるには

あらかじめ聞きたい放送局だけを記憶させておくと、簡単に選局できます。マイ1、マイ2にそれぞれFM、AM、TV合わせて18局まで記憶させることができます。

1 マイバンク モードにする (➧5ページ)
2 周波数が点滅するまで メモリー 選局モード **を押し続ける** (約2秒間)
以下の手順は点滅中(約15秒以内)に行う
3 をポンと押し、**バンドを選ぶ**
押すたびにバンドが変わります
4 **を回して選局する**
5 メモリー 選局モード **を押す**
メモリー番号が点滅します。 メモリー番号
6 を回して**メモリー番号を選ぶ**
10以上のメモリー番号は、10+と 1 ～ 8の両方で選びます。
例：メモリー番号18→ 10+ 8
7 メモリー 選局モード **を押す**
8 手順2～7をくり返して、他の放送局を記憶させる

お知らせ
- 同じメモリー番号を選ぶと、前に記憶させた放送局は消えます。
- FMモノラル音声で記憶させることはできません。

2 マイバンクで聞くには

① マイバンク モードにする。(➧5ページ)
② を回して、メモリー番号を選ぶ。
メモリー番号とともに周波数が切り換わります。

■ 記憶させた放送局を削除するには

❶ 消したい放送局を選ぶ。
❷ 周波数が点滅するまで メモリー 選局モード を押しつづける。(約2秒間)

以下の手順は点滅中(15秒以内)に行う

❸ 時刻合せ を押す。(“- - -”が点滅します。)
❹ メモリー 選局モード を押す。(放送局が削除されます。)

削除したメモリー番号は、飛び越して表示されます。

■ 消した放送局をもう一度使うときは

手順1～7をくり返してもう一度設定しなおす。

その他の機能

エリアに放送局を追加する

新しい放送局が開局されたときなど,各バンドに 1 局ずつ追加できます。

① エリア **モードにする。**（➧5 ページ）
② **を押して、バンドを選ぶ。**押すたびにバンドが変わります。
③ **周波数が点滅するまで、 メモリー 選局モード を押し続ける。**（約 2 秒間）

以下の手順は点滅中(約 15 秒以内)に行う

④ **を回して選局する。**
⑤ **を押す。**

エリア A

各バンドともメモリー番号 A として追加されます。

■ **不要な放送局を削除するには**
❶ 消したい放送局を選ぶ。
❷ 周波数が点滅するまで メモリー 選局モード を押しつづける。（約 2 秒間）

以下の手順は点滅中(15 秒以内)に行う

❸ 時刻合せ を押す。（“ - - - ” が点滅します。）
❹ メモリー 選局モード を押す。（選択した放送局が削除されます。）

■ **消した放送局をもう一度使うときは**
- 上記 ①～⑤ の方法でもう一度設定しなおす。
- 他の地域のエリア番号を設定したあと、もう一度もとのエリア番号を設定する。（➧5 ページ）

アラームを鳴らす

設定した時刻になると、アラームが 3 分間鳴り続けます。（ラジオを聞いている時でも、設定時刻になると鳴ります。）

準備：時計を正しく合わせておく。（➧4 ページ）

例：午前 8 時 30 分にアラームを鳴らす

電源が入っているときは
1 電源 を押して **電源を切る**

“ ◴ ” が点灯しているときは
2 タイマー を押して **“ ◴ ” を消す**

3 時計表示が点滅するまで タイマー **を押し続ける**（約 2 秒間）
点灯 午前 0:00

以下の手順は点滅中(約 15 秒以内)に行う

4 を回して
アラーム設定したい時刻に合わせる
午前 8:30

5 タイマー **を押す**
設定時刻になるとインサイドホンからアラーム音が聞こえます。
午前 8:30

お知らせ
- アラームは解除されない限り、毎日設定した時刻になると働きます。
- 音声出力を ◁ にしておくと（➧6 ページ）、スピーカーからアラーム音が聞こえます。

■**アラーム音を止めるには**
どのボタンを押してもアラーム音は止まります。
ホールド状態（➧ 4 ページ）のときでも操作できます。

■**タイマーを解除するには**
電源「切」の状態で タイマー を押し、“ ◴ ” を消灯させる。

■**設定時刻を確認するには**
電源「切」、“ ◴ ” 点灯の状態で、 タイマー をポンポンと 2 回押す。
設定時刻が約 2 秒間表示され、そのあと時計表示に戻ります。

海外で受信するには

AM の周波数ステップや FM の周波数範囲は、国や地域によって異なります。海外で使用するときは、下記の操作を行ってからお使いください。

① 電源 を押して電源を入れる。
②“ J ”などのステップが表示されるまで、 時刻合せ を押し続ける（約 5 秒間）。
③（約 15 秒以内に） を回してステップを選ぶ。
　次の順序で切り換わります。（下に回したとき）
　●“ J ”　　：国内専用
　●“ AM 10 ”：AM10 kHz 地域（北米、中南米、東南アジアの一部）
　●“ AM 9 ” ：AM9 kHz 地域（東南アジア、ヨーロッパ）
④（約 15 秒以内に）周波数が表示されるまで 時刻合せ を押し続ける（約 5 秒間）。

■**途中で表示がもとに戻ったときは**
手順 ② からやり直す。

お知らせ
ステップを切り換えると、メモリー（あらかじめ記憶されているエリアバンクは除く）は消えます。

■**海外ステップ（AM 10、AM 9）のとき**
- TV は受信できません。
- 選局モードは、マニュアル マイバンク のみになります。（エリア は使えません。）

■**日本で受信するには**
手順 ③ で “ J ” を選んで、設定し直してください。

ご参考

道路交通情報を聞くには

道路交通情報サービスを実施している場所で、1620 kHz または 1629 kHz を選局してください。

インサイドホンについて

- からみ防止のために、使用しないときは、コードを巻き取ってください。ポケットに入りやすくなります。
- インサイドホンの引き出し、収納は必ず電源「切」にしてから行ってください。（受信中に行うと雑音が入ることがあります。）

液晶表示への温度の影響について

パネルの液晶表示は、極端な高／低温の場所では異常になったり、表示速度が遅くなったりすることがあります。（常温に戻すと、もとに戻ります。）

お手入れ

柔らかい布でふいてください。
ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。
- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

使用上のお願い

故障防止のために、以下のことは避けてください。
- 強い衝撃や落下
- 風呂場など湿気の多いところや、倉庫などほこりの多いところでの使用
- 雨にぬらす
- 建物や乗り物の中では電波が弱まり、聞こえにくくなることがあります。できるだけ窓際でお聞きください。
- 本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。
- 携帯電話と本機を近付けると雑音の原因となりますので、離してお使いください。

使用後は、貴重な資源を守るためにリサイクルへ！
使用済み電池の届け先：
- お買い上げの販売店、または最寄りの松下電器の販売店・サービスセンター・販売会社へ
- もしくは、（社）電池工業会へご確認ください。（ホームページ：http://www.baj.or.jp）

ニッケル水素電池使用

保証とアフターサービス　よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は・・・
- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■**保証書（表紙の下をご覧ください）**
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

■**補修用性能部品の保有期間**
当社は TV-FM-AM 3バンドレシーバーの補修用性能部品を、製造打ち切り後 6 年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

15 ページの「故障かな！？」の表に従ってご確認のあと、直らないときはお買い上げの販売店へご連絡ください。

● **保証期間中は**
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● **保証期間を過ぎているときは**
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

● **修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容			
品名	TV-FM-AM 3バンドレシーバー	お買い上げ日	年　月　日
品番	RF-NS460R	故障の状況	

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック **お客様ご相談センター**

電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）
FAX フリーダイヤル 0120-878-236
365日／受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック **修 理 ご 相 談 窓 口**

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

ナショナル／パナソニック 修 理 ご 相 談 窓 口

北 海 道 地 区

窓口	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東 北 地 区

窓口	所在地	電話
青森	青森市大字八ッ役字矢作1-37	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首 都 圏 地 区

窓口	所在地	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎(029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎(0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-7725

中 部 地 区

窓口	所在地	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)58-0073
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近 畿 地 区

窓口	所在地	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市南区上鳥羽石橋町20-1	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中 国 地 区

窓口	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市西津田2丁目10-19	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四 国 地 区

窓口	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九 州 地 区

窓口	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎(0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市矢之脇町10-5	☎(0997)53-5101

沖 縄 地 区

窓口	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0501

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

本機について

警告

■分解・改造しない

分解禁止

- 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店へご依頼ください。

■自動車やバイク、自転車などの運転中は、インサイドホンで使用しない

- 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
- 歩行中（特に、踏切や横断歩道）でも周囲の交通に十分注意してください。

注意

■異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や直射日光のあたるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

■磁気の影響を受けやすいものを近づけない

- スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。

■インサイドホン使用時は、音量を上げすぎない

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

■インサイドホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する

- そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

ACアダプターについて

警告

■プラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ぬれた手で、ACアダプターの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

- 感電の原因になります。

■コード・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。

- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■プラグのほこり等は定期的にとる

- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、ACアダプターを抜いてください。

注意

■抜き差しは、ACアダプター本体を持つ

- コードを引っ張ると、コードが傷ついたり、ちぎれたりし、火災や感電の原因になることがあります。

■付属のACアダプターを使う

- 指定外のACアダプターで使用すると火災や感電の原因になります。

充電式電池について

危険

■専用の充電器で充電する

- 指定外の充電器で充電すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
- 充電式電池も必ず指定のものをご使用ください。

■はんだ付け、分解、改造したり、火の中へ投入、加熱はしない

- 電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。

警告

■⊕と⊖をショートさせない

- 電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
- ネックレスなどの金属物といっしょに携帯、保管する場合は、必ず付属の充電式電池ケースに入れてください。
- チューブをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。はがれたものは絶対に使わないでください。

電池について

注意

■電池は正しく取り扱う

- **⊕と⊖は正しく入れる**
- **長期間使用しないときは、取り出しておく**

■電池は誤った使い方をしない

- **新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない**
- **乾電池は充電しない**
- **加熱、分解したり、水、火の中に入れたりしない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
- **被覆のはがれた電池は使わない**

- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

故障かな！？

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
操作ができない。	ホールド状態（“ ”が点灯）になっていませんか？	4
表示パネルに“U01”表示が出る。	電池が消耗していませんか？	3
受信中、電源が切れる。	「90分オートパワーオフ機能」が働いています。90分以上続けて楽しむときは、この機能を解除してください。	4
受信できない。	現在地のエリア番号を選んでいますか？	5
	アンテナを調整していますか？	7
“エリア”表示が出ない。	周波数ステップを“J”表示にしていますか？	10
バンド表示(TV、FM、AM)が切り換わらない。	マニュアル エリア モード　をポンと押す。	6、7
	マイバンク モード　バンドの切り換えはできません。	8
表示パネルに“F56”表示が出る。	充電時間が不十分ではありませんか？（もう一度バッテリーチャージャースタンドに差し込み、充電してください。）十分に充電されている状態で“F56”が表示される場合は本体不良ですので販売店にご相談ください。	—
充電中、表示パネルに“F76”表示が出る。	ただちに充電をやめて電池の向きを確認してください。電池の向きが正しい状態で“F76”が表示される場合は、本体不良ですので販売店にご相談ください。	—

- 本機を他のラジオやテレビなどの電気機器の近くで使用すると、互いに干渉しあって雑音が入ることがあります。
- 本機を0℃前後から暖かい場所へ急に移したとき、正常に動作しないことがあります。これは、本機の動作部に露が発生したためで、約60分で正常に戻ります。

Operating Instructions

(Refer to the illustration on page 2 for the location of the controls.)

Setting the time

1. Press ❶ to turn off the power.
2. Press and hold ⓫ until the time display flashes.
3. Turn ❺ to set the time.
4. Press ⓫ to complete.

To switch between earphones and speaker

Switch ⓬ to “speaker icon” for speaker or “headphone icon” for earphones.

Listening to the radio (TV, AM, FM)

1. Pull out the earphones ⓯.
2. Press ❶ to turn the unit on.
3. Press ❽.
   The mode changes each time you press the button.
   Manual : Select by station frequency.
   ↓
   Area (“エリア”displayed):
   Select a station in an area.
   ↓
   Mode setting (display flashes):
   Set AREA(Ⓐ below)/MY BANK(Ⓑ below).
4. (AREA or Manual) Press ❺ to change the band.
5. Turn ❺ to select the station.
6. Adjust the volume with ❷.

Ⓐ Changing the AREA number

AREA numbers contain preset stations for different areas in Japan. See the list on the back of the unit.

1. Press ❽ to select Mode setting (display flashes).
2. Turn ❺ to change the area.

Ⓑ Presetting stations in My Bank

Preset 18 stations each in modes 1 and 2.

1. Press ❽ to select Mode setting (display flashes).
2. Turn ❺ to select “001” or “002” (wait for the display to stop flashing).
3. Press and hold ❽ so the frequency flashes.
4. Press ❺ to change the band.
5. Turn ❺ to select the frequency.
6. Press ❽ so the channel flashes.
7. Turn ❺ to select a channel.
8. Press ❽ to complete.

Using the Alarm

The alarm sounds at the set time.

Preparation: Set the time.

1. Press ❶ to turn off the power.
2. Press ❼ so “◴” goes out if it is on.
3. Press and hold ❼ until the display starts flashing.
4. Turn ❺ to set the time.
5. Press ❼ to complete.

The alarm is now set.

Stopping the alarm.
Press any button while the alarm is sounding.

Turning the timer off
1. Press ❶ to turn off the power.
2. Press ❼ so “◴” goes out.

Checking the set time
1. Press ❶ to turn off the power.
2. Press ❼ so “◴” goes out.
3. Press ❼ so “◴” comes on.
   The display shows the set time for about 2 seconds and then shows the clock again.

Using the radio outside of Japan

Change the AM steps and FM range.

1. Press ❶ to turn the unit on.
2. Press and hold ⓫ so “J” starts flashing.
3. Turn ❺ while “J” is flashing to select another step.
   J: Japan
   10: North and South America, parts of South East Asia
   9: South East Asia and Europe
4. Press and hold ⓫ so the flashing display changes to the minimum AM frequency.

The AM step and FM range change and all preset channels are erased (except for AREA).

Auto off

Turns the set off after 90 minutes.

1. Press ❶ to turn the unit off.
2. While pressing ❺, press ❶ to display “オートオフ”.

Repeat to turn off.

Reducing noise

Press ❼ to display “Nクリアー” during reception.

＜無料修理規定＞

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
　（イ）無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
　（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くのご相談窓口にご連絡ください。
2．ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にご相談ください。
3．ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
4．保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
　（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
　（ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
　（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
　（ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
　（ホ）一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
　（ヘ）本書のご添付がない場合
　（ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
　（チ）持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5．本書は日本国内においてのみ有効です。
6．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7．お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.